

# 健全性について

安心してお取引いただける健全な水準です。

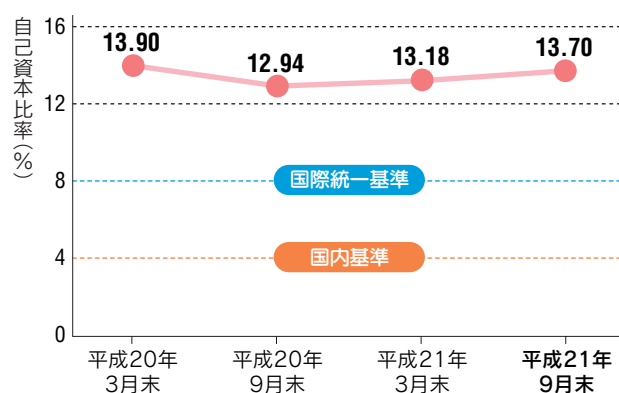
Point 1 (国内基準)  
自己資本比率

13.70%

## ■ 自己資本比率

金融機関の健全性を示す自己資本比率は、国内基準4%を大幅に上回っており、高い健全性を維持しております。

## □ 自己資本比率の推移



## □ 自己資本の構成

(単位:百万円)

項目	平成21年3月末	平成21年9月末
普通出資金	1,977	1,980
利益準備金	1,965	1,965
特別積立金	33,460	33,460
次期繰越金	77	1,142
その他有価証券の評価差損(△)	—	—
処分未済持分(△)	—	—
営業権相当額(△)	—	—
基本的項目・……………(A)	37,479	38,547
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	1,581	1,581
一般貸倒引当金	772	807
負債性資本調達手段等	—	—
補完的項目不算入額(△)	—	—
補完的項目・……………(B)	2,353	2,388
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	5,430	6,674
控除項目不算入額(△)	5,430	6,674
控除項目・……………(C)	—	—
自己資本額・……………(A)+(B)-(C)=(D)	39,833	40,936
資産(オン・バランス)項目	274,648	271,918
オフ・バランス取引項目	5,522	4,853
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た金額	21,856	21,856
リスクアセット等計・……………(E)	302,027	298,629
自己資本比率=(D)/(E)×100	13.18%	13.70%

上位ランクの格付けを取得しています。

Point 2 JCR(日本格付研究所)  
長期優先債務格付け

A-/安定的

シングルAマイナス

## ■ 格付け

当金庫では、財務の健全性を客観的に示す指標として、格付けを取得しております。「堅実・健全経営」の積み重ねが評価され、JCRより預金元本と利息を含めた有利子負債について支払いの確実性が高いとの評価を受けております。

## □ JCRの格付け定義

AAA	債務履行の確実性が最も高い。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。
A	債務履行の確実性は高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
D	債務不履行に陥っている。

### 【用語解説】

長期優先債務格付けとは、企業が負う債務の償還能力を評価したものです。※詳細は下記のJCRホームページをご覧ください。

<http://www.jcr.co.jp>